

**PRODUCTION OF VINYL CHLORIDE TILE**

**Patent number:** JP53094576  
**Publication date:** 1978-08-18  
**Inventor:** SHIMO YOSHIO  
**Applicant:** MATSUSHITA ELECTRIC WORKS LTD  
**Classification:**  
- **International:** B32B27/10; B44C1/20; E04F13/18  
- **European:**  
**Application number:** JP19770010932 19770131  
**Priority number(s):** JP19770010932 19770131

**Abstract of JP53094576**

**PURPOSE:** A pattern sheet containing a vinyl resin is laid between a transparent vinyl chloride sheet and a colored vinylchloride sheet and molded by hot pressing to produce a vinyl chloride tile having good dimensional stability of the pattern.

---

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

**BEST AVAILABLE COPY**

## 公開特許公報

昭53-94576

⑤Int. Cl.<sup>3</sup> 識別記号  
 B 32 B 27/10 //  
 B 44 C 1/20  
 E 04 F 13/18

⑥日本分類  
 25(9) A 2  
 25(5) A 3  
 86(6) B 325

庁内整理番号  
 2102-37  
 7224-37  
 6828-22

⑦公開 昭和53年(1978)8月18日  
 発明の数 1  
 審査請求 未請求

(全 2 頁)

## ⑧塩化ビニルタイルの製造方法

門真市大字門真1048番地 松下

電工株式会社内

⑨特 願 昭52-10932

⑩出 願 昭52(1977)1月31日

門真市大字門真1048番地

⑪発明者 下嘉男

⑫代理人 弁理士 石田長七

## 明細書

## 1. 発明の名称

塩化ビニルタイルの製造方法

## 2. 特許請求の範囲

透明塩化ビニルの上層シートと着色塩化ビニルの下層シートとの間に、ビニル系樹脂抄込原紙に印刷したパターンシートを介在し、これを熱圧成形することを特徴とする塩化ビニルタイルの製造方法。

## 3. 発明の詳細な説明

本発明は、透明塩化ビニルの上層シート(1)と着色塩化ビニルの下層シート(2)との間に、ビニル系樹脂抄込原紙に印刷したパターンシート(3)を介在し、これを熱圧成形することを特徴とする塩化ビニルタイルの製造方法に係るものであつて、その目的とするところは模様が美麗で模様の寸法の安定した塩化ビニルタイルを製造できる塩化ビニルタイルの製造方法を提供するにある。

一般に塩化ビニルタイルのパターンシートと

しては塩化ビニルシートを使用しており、印刷性が悪く、印刷インキとして溶剤タイプのものを必要とし、印刷適正上おのずとして限界があつた。

本発明は叙述の点に鑑みてなされたものであつて、以下本発明を詳細に説明する。パターンシート(3)としてはビニール系樹脂を混抄したビニル系樹脂抄込原紙が用いられ、透明塩化ビニルの上層シート(1)と着色塩化ビニルの下層シート(2)との間に上記パターンシート(3)を介在し、上層シート(1)上に当板(4)を当接し、これを加熱加圧して塩化ビニルタイルが製造される。なお上述の混抄するビニル系樹脂としては、塩化ビニル樹脂、酢酸ビニル樹脂、アクリル樹脂、塩化ビニル-酢酸ビニル共重合樹脂、アクリル-酢酸ビニル共重合樹脂等がある。

本発明はビニル系樹脂抄込原紙に印刷したパターンシートを用いているので、印刷件の良いパターンシートを使用することになり、美しい模様を形成して意匠表現が豊かになるものであり、しかも印刷に無溶剤型インキ(水性インキ)の使用

も可能となり印刷インキの制約を受けないもので  
あり、さらに従来の塩化ビニルシートに較べて熱  
による寸法変化が少なく、模様の寸法安定性のあ  
るものである。

以下本発明の実施例によりさらに詳述する。

〈実施例〉

パターンシートとして塩化ビニル樹脂を 80  
%混抄したビニル系樹脂抄込原紙を抄造し、この  
パターンシートにアクリル系樹脂水性インキにて  
絵柄を印刷する。このパターンシートの下面に着  
色塩化ビニルシートの下層シートを重ね、パター  
ンシート上に透明塩化ビニルシートの上層シート  
をオーバレイし、加熱温度 180°C、加圧力 1.0  
kg/cm<sup>2</sup>、加熱時間 10 分、水冷時間 10 分の成形  
条件にて塩化ビニルタイルを製造した。

4. 図面の簡単な説明

添付図面は本発明の一例を示す断面図であ  
って、(1)は上層シート、(2)は下層シート、(3)はパ  
ターンシートである。

代理人 弁理士 石田長七

